

コロラド州：小麦作柄と気象状況

2003 年 11 月 4 日

2003 年 11 月 2 日現在：

11 月 2 日に終わる週の気象は、平年の晩秋の気象となった。気温が週末に下がり州東部平原に多少降雨が有った。1 週間の州平均農作業稼働日数は 6.0 日（前週：6.9 日）だった。週末の降雨で旱魃状態が多少改善された。Topsoil 及び Subsoil の水分は共に Short が多少減り Adequate に移行した。

冬小麦は、全州の圃場の 90%にて出芽したが、これは昨年並びに 5 年平均より遅れている。作柄状況は、前週より多少悪化し、Very poor～Poor が 31%と報告された。乾燥した圃場の小麦の出芽は不揃いであり、又成育は遅れている。

土壌水分：

	Very Short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	49	38	13	0
Subsoil (%)	47	39	14	0

小麦進捗状況：

	2002 Crop	Last week	2002 Crop	2001 Crop
Emerged (%)	90	87	97	95

冬小麦作柄状況：

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Condition(%)	10	21	36	28	5

2002 年産及び 2003 年産収穫面積及び生産量は次の通りである。

	作付面積 acres	収穫面積 acres	単位収量 bushels	収穫量 bushels
2002 年産冬小麦	2,350,000	1,650,000	22.0	36,300,000
2003 年産冬小麦*	2,600,000	2,200,000	35.0	7,700,000

*2003 年 8 月 1 日 USDA 予想。

当該作柄レポートに関するご質問等は下記までにお問い合わせ致します。

小川正晃 : Email ogawa.max@omicnet.com